

手持ちのスマートフォン等を活用した安価かつ導入・運用が容易な  
遠隔現場支援システム(基礎要素技術)の評価について(決議案)

スマート保安プロモーション委員会事務局

## 1 前提条件

現場作業員のスマートフォン等(PCを含む)と事務所のスマートフォン等に、遠隔現場支援システム(SynQ Remote:シンクリモート)アプリをダウンロードしてアカウントを作成すること。

## 2 提案された遠隔現場支援システムの概要

(1) 現場で働く方々のリモートワーク・遠隔作業を円滑に進めるため、現場映像のリアルタイム共有の他、音声文字変換やお互いに示したい箇所を画面上で指示できるポインタ機能などの確な指示・確認ができる機能を搭載し、従来のビデオ通話と比較して現場作業・環境に特化したUI/UXになっている。

(注) UX(ユーザーエクスペリエンス)は、ユーザーがプロダクトやサービスを通して得られた体験(例: 判り易い、手順がスムーズ)

UI(ユーザーインターフェイス)は、ユーザーとの間に現れるサービスやプロダクトの外観(例: 認識しやすい、見やすいレイアウト)

### (2) 装置の特徴(機能)

#### ア 原理等

- ① 電話回線ではなくインターネット回線(WebRTC[Web Real-Time Communication])を利用したリアルタイム通話ができる。
- ② 手持ちのスマートフォンの活用など多彩な通信媒体を活用可能で、初期設備投資が必要ない、操作教育やシステム構築が簡単或いは導入が容易であり、スモールスタートが可能である。  
PC: Windows、Mac モバイル: iPhone、Android、iOS (注)Androidタブレットはサポート対象外
- ③ ISMS(ISO27001)の認証を取得し、撮影・録画したものはすべてシンクリモートのクラウドに保存して個人端末に情報が残らない設計(機密情報漏洩対策)、通話やデータの暗号化及びセキュリティー対策を実施している。

#### イ 特徴的な機能

- ① 発着信機能、メンバ管理、着信履歴  
登録した相手に電話のようにボタンひとつで発着信することができる。
- ② ビデオ通話とポインタ表示  
スマートフォン等のカメラ画像が受信側で共用できると同時に、双方別々のポインタを表示可能。
- ③ 遠隔撮影、録画機能  
受信側の必要に応じて写真撮影・保存が可能、双方から通話中や終了後も確認できる。  
・クラウドの写真や録画データは、ダウンロードが可能。
- ④ 画面共用、お絵描き、音声文書変換、テキストメッセージの送信  
・PCの画面に読み込み表示されているものを共有可能。ポインタによる明確な指示が可能。  
・写真に手書きメモを残すことが可能で、メモは保存される。  
・騒音等を考慮しテキストメッセージを送信可能。PCでは音声文字変換での送信も可能。
- ⑤ グループ機能、複数人通話  
・プロジェクトごとのグループ編成が可能。  
・グループ通話では最大10人まで同時通話が可能。(ほとんどの機能が利用できる。)

### 3 スマート保安推進への貢献

スマート保安アクションプランにおいて、スマート保安プロモーション委員会で代替したいプロセス例にドローンやAI活用に加えて、熟練技術者による現場作業への遠隔支援が掲げられている。

多種多様な電気設備と高度な電気機器類並びにスマート保安にかかる装置(情報システムを含む)の点検等が増加することが想定されており、安価かつ速やかな導入が可能であり、現場の状況把握が容易で細やかな現場指示が可能な遠隔支援コミュニケーションツールを活用することは、技術者不足への即応のみならず、スマート保安推進への多大な貢献となると期待される。

### 4 委員会で最終確認内容

1の前提条件で2の機能を有するシステムを現場で積極活用し、運用方法を確立・最適化することで3のスマート保安推進に貢献することが期待される「基礎要素技術」であり、技術者の負担軽減や業務効率化並びに現場技術レベルを維持・向上することが十分可能で導入効果も期待できる。

以 上